# あすなろ

連絡先：電機労働者懇談会気付　沖電気の職場を明るくする会
東京都品川区二葉 2-20-8　染野ビル２Ｆ　電話03（6421）5323

ホームページ　沖電気の職場を明るくする会　検索→

グロリオサ

花言葉：栄光

**「会」は**沖電気とその関連などで働く人々が「安心して人間らしく働ける職場」を願って創られました。正規・非正規を問わず誰でも入会できます。略称はＯＡＫ。
《設立１９８６年》
**労働相談は無料**です。ホームページの「相談窓口」で常時受け付けています。「沖電気の職場を明るくする会」で検索してください。

## コロナウイルス時代、ＯＫの働き方改革を

### 第96回沖電気定時株主総会

#### コロナ禍で様変わりした株主総会

６月２６日に東京都内の日経ホールで第９６回ＯＫＩ定時株主総会が開催されました。当会から２名参加し、左記の質問状と会場で質問をしました。

総会に先立ち議長の鎌上社長から、今回の総会について、コロナ対策として①社外取締役の欠席②総会は30分程度③一人一問の質問とする提案がされ承認されました。参加者も５０人と大幅に絞り、実際の参加者は３０人超でした。質問は全員で７名でした。

総会では事前に提出した質問状への回答、会場からの質問（全員で７名）に対する回答がされました。

#### 事業統合はリソース相互活用が目的

**回答の内容**は中期経営計画策定に向け事業の統合で人員削減の懸念について、３事業（メカトロ・プリンター・ＥＭＳ）の統合はリストラが目的ではない。成長分野へのリソースの相互活用が目的。

#### 格差是正は均衡待遇となるよう検討

契約社員の格差是正については、それぞれの待遇の趣旨を踏まえ、均衡待遇となるように検討を行い、法令に基づいて適切に改定を実施。

#### テレワークは厚生労働省ガイドラインを参考

ガイドラインをもとに「テレワーク勤務マニュアル」を作成し運用を行っている。

#### 数字で明らかになったこと

無期転換契約社員数は連結で約３３０人（１４％）単体で約１３０人（３２％）正社員の登用数は連結で約７０人、単体約１５人。コンプライアンス委員会への相談件数４２軒、内容は職場のコミュニケーションや労働時間に関するもの。傷病・精神疾患の休暇者数は連結６０人、単体２０人。障がい者雇用は約１７０人（法定雇用率２．４５％）などの回答がありました。

## 株主総会への質問です

**≪主な質問状の内容≫**

■メカトロ、プリンタ、ＥＭＳ事業の統合リストラ策を打ち出しているが、どのぐらいの人員削減数と削減額を見込んでいるのか。

■新型コロナウイルス問題が今後の事業・経営にどのような影響を及ぼすと考えているか。コロナ後の経営戦略や海外戦略はどうなっているか。

■消防デジタル無線システム入札談合で2億4381万円の課徴金を支払い、更にこの談合をめぐり、岐阜市から557万円の損害賠償請求されている。山県市、下呂市からも損害賠償を求められ訴訟になっているが説明を。

■ソフトバンクグループは全従業員対象に「新型ウイルス抗体検査」を行った。第二次感染拡大防止対策として、実施すべきではないか。

■テレワークは「長時間労働になりやすい」「仕事と仕事以外の切り分けが難しい」「仕事の評価が難しい」が指摘されている。労働時間管理はどうなっているか。又テレワークにあたり厚労省のガイドラインに基づき実施されているか。

■「同一労働・同一賃金ガイドライン」では、リフレッシュ休暇、傷病休職期間など法定外休暇は、格差なく導入する事が求められている。契約社員に適用すべき。

■契約社員に正社員と同様「年齢別最低賃金」の適用と、また、退職金制度を導入すべきではないか。

■2018年度は在職死亡が15人発生している。早期発見、早期治療につなげるためにも、健康診断のメニューを拡充すべきではないか。

■19年度のコンプライアンス委員会に持ち込まれた相談件数と内容について報告を。

■障がい者雇用について、2020年6月時点の法定雇用率と雇用者数の報告を。

## 青空

**新型コロナウイルスの世界の感染者が1千万人を超えてしまいました。**3月号の「青空」で取り上げた頃は９万人に満たない状況でしたが、４月末には３１９万人、５月末は６１６万人と感染拡大は止まらず、感染者が一番多いアメリカが２５１万人と１／４を占め、続くブラジルの状況を見ても感染拡大は止まらないでしょう▼その国の指導者が、「コロナは風邪みたいなものだ」と発言し、コロナ対策よりも経済活動優先の姿勢を続ける限り、国民は感染の恐怖とたたかい続けなければなりません。**どの様な人物に国の舵取りを任すのか、政治が国民の命とくらしに関わることを教えてくれました。**「国民よりも我が身が大事」と検察人事まで勝手に変えようとした首相も辞めてもらいましょう▼今回のコロナ禍は、国の指導者の政治姿勢と同時に経済のあり方が問われています。**京都大学総長の山極寿一氏は**「地球の環境破壊を抑えないと、気候変動の問題だけでなく感染症の蔓延をもたらし、経済、社会に大きな被害をもたらす」ことになると警鐘を鳴らしています▼その理由は**熱帯雨林のような最も生物多様性が高いところで、沢山の動物がウイルスや細菌に感染してずっと共生している。**そこへ人間が開発を進めていくと、ウイルスが突然変異して人間に襲い掛かってくる、ＳＡＲＳやＭＥＲＳ、新型インフルエンザがそうです」▼また、「生産性と効率性を高める事を優先して資本主義は発展してきましたが、生産性や効率性に結びつかないけれど、**危機的な事態でも続けなければならない仕事があることが分かりました。それは医療・介護・子育て・教育などです」**「これらの仕事は我々が生きていく上でとても大切だということが今回分かりました」「公共財として重視する必要があります」なるほど。（Ｏ）

## 生活・やる気維持の賃金へ
## 同一労働同一賃金に関する法の適用

| 単位：円 | 新賃金 | 改定額 |
|---|---|---|
| グレードA | 250,000 | 43,500 |
| グレードB | 200,000 | 32,000 |
| グレードC | 170,000 | 7,000 |
| 該当組合 | 沖電気、OKIクロステック、OKIソフトウエア、沖データ OKIエンジニアリングなど | |

| グレードC　１７０，０００円以下組合 | |
|---|---|
| OKIテクノパワーシステムズ OKIメタルテック | 168,000 |

《参考》

| | |
|---|---|
| １８歳最低賃金 | 164,000 |
| ５０歳以上最低賃金 | 236,500 |
| 高卒初任給 | 168,000 |
| 大卒初任給 | 215,500 |

## 定年後雇用（シニア）処遇改善

### 《沖電気を考える》第１４６回

### 高卒初任給なみからの脱出

沖電気は２００６年から雇用延長制度が導入された。６０歳（定年）以降は３区分のグレードでの月手当（賃金）が設定され、大幅な賃金ダウンで「生活できない」「モチベーションが維持できない」などの不満が沈殿していました。

今年４月の法改正を背景にして、春闘で改善方向の回答を得た。

## 気にナル

### 絶滅危惧種が増加か？

種環境省は、急がのキ生自

１９年、環境省と日本自然保護協会は、里山に生息していたオオムラサキなどのチョウ類８７種の約４割に当たる３４種が、この１０年あまりで急減していると報告。

これまで１４１０種の動物を絶別危惧種と認定。環境破壊が原因での危惧種の増加が懸念される。

日本の国蝶
オオムラサキ

## 新型コロナウイルス　世界の死者は５０万人超（6月29）

## いのちと暮らしを守る社会はどうあるべきかが、問われた

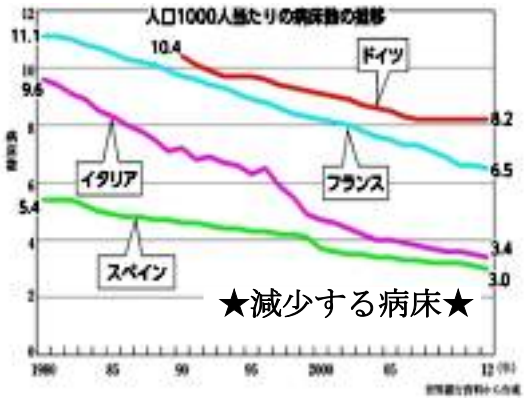
### もうけ優先社会では人の命は守れない。弱体化する世界の医療体制

日本では１９９０年代以降、保健所の体制が弱められてきました。９２年に８５２カ所にあった保健所は２０１９年に４７２カ所に減少。職員総数も約３万４千人から約２万８千人に減り、医師数も４割以上も減り、感染体制も弱体化し、救える命を失う事例も。

### 日本、公立病院３割減計画⇒は見直しが必要

２０１９年９月、厚生労働省が、市町村などが運営する公立病院と日本赤十字社などが運営する公的病院の削減計画と削減予定の病院名を公表しました。

人口千人当たりの医師数がイタリア、スペインなどを下回る日本の医療体制の更なる劣化に対して医療現場や国民から異議の声が大きくなっています。




★減少する病床★

### 「先進国」も医療軽視

特に、イタリヤ、スペインは欧州連合（ＥＵ）が決めた財政赤字削減の基準を満たすために、医療が犠牲にされてきました。イタリアでは、人口千人あたりの病床数が半減し、コロナ禍を拡大させました。国民皆保険制度なきアメリカでは、貧困層に多くの死者が出ました。

★リストラ費用６４４億円★

## 今回の一斉テレワーク【東京】

多くの方がテレワークを体験し従来と違う仕事形態を実感できたと思います。利点としては通勤の疲労が軽減できたこと、職場での対人ストレスを軽減でき集中できた方もいるでしょうが、逆に家庭環境によっては邪魔が入り集中できなくなった方もいると思います。Ｗｅｂ会議も多くの人は初めての経験でしょうが、職場での顔を合わせた会議や雑談の中で新しいアイデアや知恵が生れる事も多い訳で、今後はそれぞれの利点を生かして働く環境の改善に繋げていければと願っています。

## ここにもコロナの影響【埼玉・本庄】

毎月１回火曜日に、夜勤者に向けてあすなろを宣伝をしている。構内のグランドで、サッカーの練習をしている子どもたちの保護者が迎えに来る時間と一緒になる。正門から車で入ってくるときは、サッカーボールが描かれた証明書をかざして入門をする。練習を終えた子どもたちとコーチは、守衛に「ありがとうございました」と挨拶をし門を出る。しかし、この６月には、コロナの影響で、その姿は見られなかった。

サッカーと言えば、９０年～９９年（廃部）までこのグランドで練習をし、２部リーグ優勝を果たしたことのある女子サッカークラブの「ＯＫＩレディーサンダース」を思い起こす人も多いだろう。

## 廃止喫煙所を改修して休憩所を広げてほしい【群馬・富岡】

４月、５月と各職場の休憩所の中にあった喫煙所の六カ所が廃止になり、工場内の三ヶ所に集約されました。新しく設置されたＮ１棟北側の喫煙所は屋根がなく、雨が降ると傘が必要です。雨が多い梅雨時、利用者からは「屋根の取り付けなどの整備を早くして欲しい」という強い要望が聞かれます。

また、休憩所の中にある廃止された喫煙所は、扉が閉められたままになっています。休憩所は時間帯によって、長椅子に詰めて座って満杯の状況になります。閉鎖状態の喫煙所のスペースを有効活用して、少しでも休憩所を広げて欲しいとの声が聞かれます。休憩所での「３密」をなくして感染対策の対応を強化して行く為にも、早急に改善が望まれます。

## 日本はなぜ新型コロナ死亡者数が少ないのか

政府の専門家会議の副座長を務める尾身茂さんは▽国民皆保険による医療アクセスと地方を含む高い医療水準▽全国に整備された保健所など高い医療水準▽市民の衛生意識の高さや行動変容への国民の協力などを挙げている。

現在計画されている公的病院や保健所の統廃合などはコロナ禍の教訓が生かされているとはいえません。国民一人ひとりが、医療・介護を含む社会の在り方が問われています。